

令和元年度 第3回西区地域公共交通検討会議

「西区生活交通改善プラン（案）」に対するご意見の概要と区の考え方について

所 属	ご意見の概要	区の考え方	プランの修正
西区自治協議会	現状の課題の把握と対策に向けた視点、方向性が出されたと思う。 交通弱者や困っている方々にやさしいサポート（ハード、ソフトともに）ができる、マナーを高めあうような公共交通となることを願う。	本市では、新潟市バリアフリー基本構想に基づき、関係事業者や市民とともに、誰もが安全、快適に移動できるような環境づくり（ハード、ソフト）に取り組んでいます。引き続き、より多くの方々が気持ちよく公共交通を利用できるよう取り組んでいきます。	無
	現状に記載される「路線バスが運行していない地域の移動は区バス、住民バスが担っている」は、坂井輪・西地区に限られている。 黒埼地区は、区内の移動や坂井輪・西地区方面などの東西の移動が困難であるため、将来的に区バスの運行を考えてほしい。	14頁記載のとおり、ご意見の内容は、黒埼地区の課題として認識しています。区政移行時、区バス黒埼ルートが運行していたものの利用者が少なく廃止となった経緯も踏まえ、17頁記載のとおり、地域の実情に即した適切な交通手段について、地域や運行事業者とともに検討していきます。	無
新潟市ハイヤー タクシー協会	内野駅以西では、スーパーも少なく生活が不便との話がある。区バス・住民バスは便数が少なく、利用者が減少傾向や横ばいと書かれている。プランに記載している施策でこれらを解決できるのか。デマンド等新たな交通手段の考慮が必要と思われる。	15頁記載の基本方針のとおり、既存の区バスや住民バスの利便性向上に取り組み、住民バス等の地域の移動を支える適切な交通手段について検討します。具体的には、17頁記載のとおり、既存の4路線について、採算性を考慮しながら利便性が向上するように運行内容を見直すとともに、デマンド交通についても、都市交通政策課の制度化の検討状況を踏まえ、議論を深めていきます。	無

※その他、委員からは意見なし